

ID:

様 入院診療計画書 (全身麻酔で頸部の手術を受ける患者さんへ)

	入院日 (/)	手術当日(/)		術後1日目 (/)	術後2~3日目	術後4日目	退院 (/)
		手術前	手術後				
検査	(術前検査の結果によっては入院時に再検査や他科受診があります)	手術着に着替えます	手術後は観察室に入ります ○手術が終わったときはウトウトしている状態です	耳鼻科外来で診察があります			
処置	★麻酔科医の診察があります	(必要な方は)点滴をします 手術室にいきます	体温・血圧・脈拍・呼吸の状態を頻回に測定します 3時間ぐらい酸素投与をします	○術創には余分な血液や体液を取り除くため、バッグのついたドレーンを留置します	○留置していたドレーンを抜きます ※ドレーンを抜いた後は少量出血することがあります。	○抜糸します	
薬	状況に応じ薬剤師がご説明に伺います	朝の内服薬は中止または変更になります	抗生物質の点滴があります				
注射			痛みが強いときや、気分が悪いときなどは看護師にお知らせください				
食事	21時以降絶食です 24時より水も飲めません 特別な栄養管理()	絶飲食です 	3時間後に水が飲めます 夕~全粥食	朝~常食			
清潔	入浴・洗髪を済ませましょう ☆爪切りをしてください (マニキュア除去)	☆男性は当日の朝までに髭剃りを済ませてください		清拭をします 	ドレーンを抜いたあと胸から下はシャワー可能です		
活動	制限ありません			自由に歩行できます			
休息	病院内は自由です			○移動の際にはドレーンが引っかからないように注意してください			
排泄			3時間後には トイレまで歩行できます				
リハビリ	リハビリが必要な場合は別途「総合実施計画書」を作成し、ご説明の上リハビリを開始します						
総合的な機能評価	65歳以上、又は特定疾病を有する40歳から65歳未満の方は総合的な機能評価を行います						
看護計画	担当看護師が看護の計画についてご説明いたします						
説明	主治医より手術について説明があります 看護師より問診と入院生活の説明があります		手術結果について主治医より説明があります			○退院後の生活について 創部のケアを退院後1ヶ月くらい行なってください 手術の傷跡は日焼けしないようにしてください 紫外線が強い季節は日焼け止めを塗ってください	
その他	診断書が必要な方は早めに依頼してください			○術後出血の可能性がある時期(ドレーンを抜いて数日経つまで)は、外出・外泊できません		出血、膿が出るなど異常があれば、すぐに受診してください	

この予定表は、患者さんの状態に応じて変わることがあります。
何かご質問があれば看護師にお尋ねください。

主治医 _____ 年 月 日
看護師 _____ 年 月 日

管理栄養士 _____
セラピスト _____

患者署名 _____ 年 月 日
代諾者署名 _____ (続柄) 年 月 日

薬剤師 _____